

RITEメールマガジン No.79 2025/6/17

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 発行

大阪・関西万博が開幕して2か月が経ちました。読者の中にも会場へ行かれた方がいらっしゃるのではないのでしょうか。おかげさまでRITEが出展している「RITE未来の森」も大変盛況で、連日、多くの方にご来場いただいています。

今号のコラムでも万博関連の話題を専務理事の本庄からお届けします。

それではRITEメールマガジン第79号をどうぞ。

■□コラム□■

専務理事の本庄です。大阪・関西万博が開幕してから2か月が過ぎました。RITEは、万博会場に「RITE未来の森」を出展していますが、この2か月間を振り返ってみたいと思います。

開幕の日、4月13日は朝からあいにくの雨でした。しかし、会場の入口（東ゲート）には、開場の午前9時よりも前から多くのお客様が詰めかけていました。

RITE未来の森にお迎えした一番初めのVIPは、2005年の愛・地球博（愛知万博）事務総長の中村利雄様でした。私は、愛・地球博の時は2005年日本国際博覧会協会の審議役兼運営統括室長をしていたので、中村様は直属の上司にあたります。20年前の上司をお迎えしてどれだけ私が緊張したか、おわかりいただけたと思います。

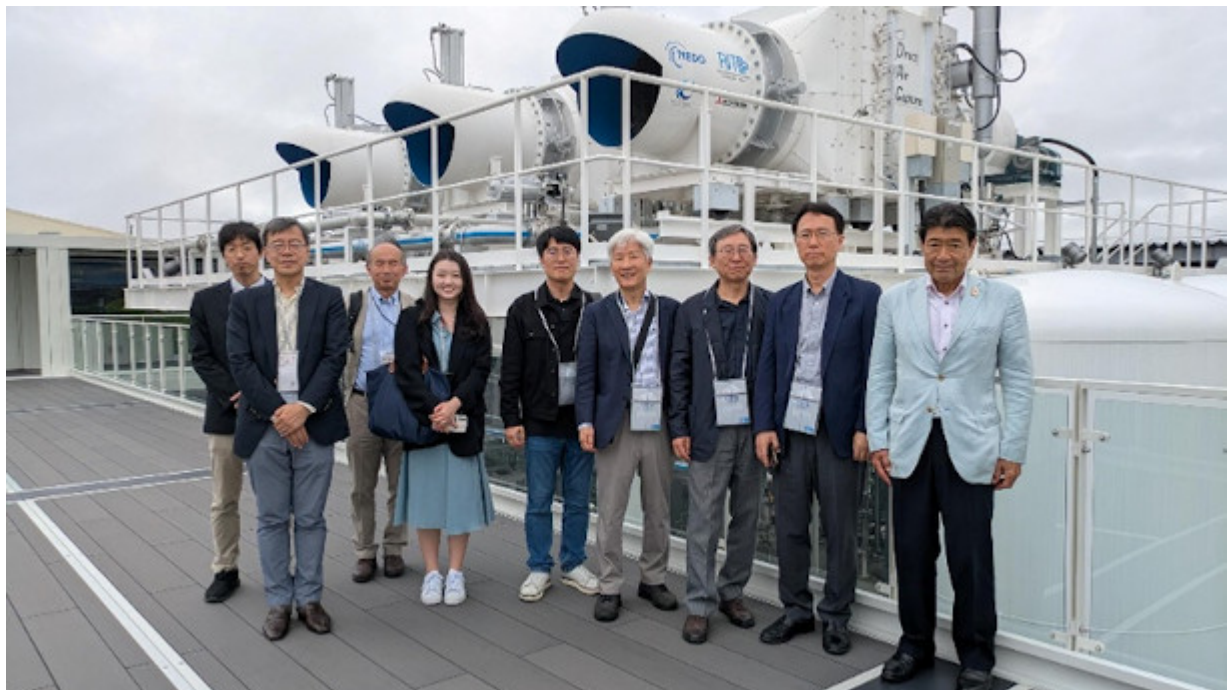
まず、ガイダンスホールで地球温暖化問題やDACを中心とするネガティブエミッション技術を解説する立体映像をご覧いただき、DAC実証プラントや、CO₂貯留技術やCO₂固定アスファルト舗装材などの展示をご覧いただきました。中村様は、RITE未来の森の展示に大いに満足され、ガイダンスホールの入口横の壁に署名をしてくださいました。



ガイダンスホール入り口にて、中村様（左）と筆者

次にお迎えしたVIPは、韓国の方です。前韓国経済産業副大臣のJaedo Moon様、韓国エネルギー経済研究所理事長のHyun Jae Kim様と延世大学のTae Young Jung教授が、5月10日にお越しになりました。

ガイダンスホールの映像をご覧になった後、DAC実証プラントや展示を興味深く見ておられました。特にDACに関心があったようで、DACの正面で、コストや性能などについての質問をされました。



DAC実証プラントの前にて、右から筆者、Hyun様、Jaedo様、Tae教授

その次にお迎えしたVIPは、RITEの科学技術諮問委員の先生方です。RITEでは、研究計画の立案や研究成果の評価、その他研究活動の円滑な推進に必要な事項に対して助言を行う科学技術諮問委員会を設置しています。5月19日にRITE本部で第42回科学技術諮問委員会を開催し、翌20日に委員の皆様は万博会場にお越しいただき、立体映像や各種の展示をご覧いただきました。

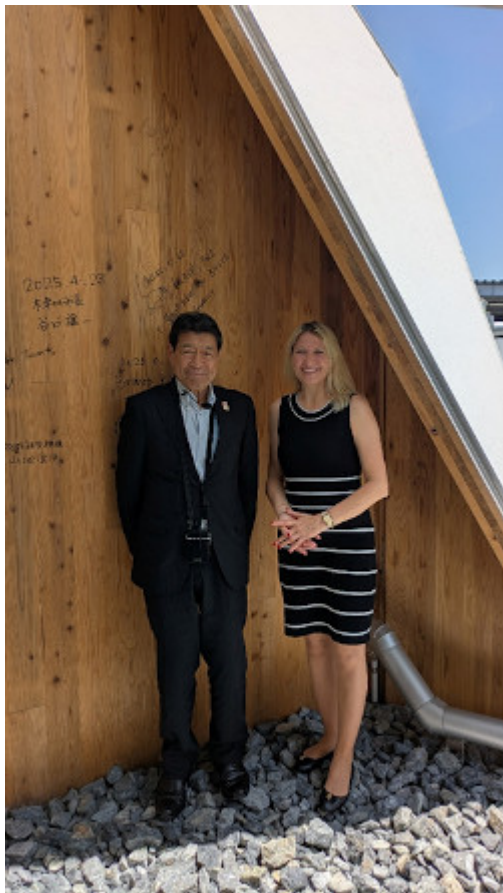
委員からは、「会議室で説明を聞くだけでなく、こうして実際のプラントが稼働しているところや実物展示を見せてもらって、とても理解が深まった」という声が寄せられました。天気も良く、科学技術諮問委員の先生方とDAC実証プラントの前で記念撮影をしました。



科学技術諮問委員の先生方と

更に、その次にお迎えしたVIPは、ドイツの政治家です。連邦研究・技術・宇宙省の政務次官のDr. Silke Launertさんで、5月28日にお越しになりました。

ドイツは、昨年からCCSに対して前向きな姿勢を示すようになり、今回もDACに強い関心を示しておられました。映像をご覧になり、展示をご説明しましたが、「万博会場でのDACプラントから、何段階のステップを経て実用化になるか」、「実用化するためにはどのようなことが必要か」といった質問が寄せられました。政務次官にはガイダンスホールに署名をしていただき、その前で、笑顔が魅力的な政務次官とご一緒に記念撮影ができて光栄でした。



Launert政務次官と筆者

開幕からの2か月間に、5054人の方がRITE未来の森にお越しになりました。そのうち約15%が外国の方です。RITE未来の森では、外国の方に対応できるように、ガイダンスホールの映像の音声は、日本語版と英語版を用意してあります。また、日本人と外国の方が混在することに備え、レシーバーで日本語・英語を聞けるようにしてあります。更に、説明するスタッフは全員が英語堪能で、外国の方へも笑顔で対応しています。

来場者の皆様の評価も高く、来場者アンケートでは93.5%の方々に満足とご回答いただいています。また、こんなコメントも寄せられています。

- ・万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の根幹に触れた気がした。
- ・いつかこの技術が当たり前になる未来も、そう遠くないと感じられた。
- ・工場見学にあまり興味がない自分も純粋に楽しめた。
- ・頑張れ研究者!!と応援したくなりました。

以上のような皆様の励ましのお言葉を糧に、あと4か月頑張ります。

■□プレスリリース□■

◇ 三菱ガス化学と地球環境産業技術研究機構、大阪・関西万博でDAC-CCUSモデルケースに向けた革新的環境技術で連携

https://www.rite.or.jp/news/press_releases/pdf/press250616.pdf

■□お知らせ□■

◇ 2024年度の研究成果をまとめた研究年報 RITE Today Vol.20（2025年）を掲載しました。

<https://www.rite.or.jp/results/today/>

◇ 2025年大阪・関西万博「RITE 未来の森」オープニングイベントを開催しました。

https://www.rite.or.jp/news/others/2025/04/rite_1.html

◇ システム研究グループリーダーの秋元圭吾が東京科学大学から柏木孝夫GXI賞を授与されました。

<https://www.rite.or.jp/system/whats-new/2025/03/gxi.html>

■□バイオ研究グループ研究員募集□■

◇ 微生物を利用したバイオマス資源からのバイオ燃料やグリーン化学品の生産に関する基礎、応用研究を行う研究員を募集しています。

https://www.rite.or.jp/news/recruitments/bio/post_42.html

◇ 研究管理業務を行う主任研究員を募集しています。

https://www.rite.or.jp/news/recruitments/bio/post_41.html

■□共催・協賛のお知らせ□■

◇ 第42回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス

会期：2026年1月27日（火）～28日（水）

会場：東京大学 生産技術研究所

主催：一般社団法人エネルギー・資源学会

◇ [INCHEM TOKYO 2025](#)

会期：2025年9月17日（水）～19日（金）

会場：東京ビッグサイト 東展示棟

主催：公益財団法人化学工学会、一般社団法人日本能率協会

このメールはRITEメールマガジン配信サービスにご登録いただいた方および、RITE主催もしくは共催のシンポジウムにお申込みいただいた皆様の中で「メールマガジンの送付を希望する」とご回答いただいた方へお送りしています。

●メールマガジンの配信先変更および配信停止を希望される場合は、「宛先変更」もしくは「配信停止」と記載し、下記までご連絡ください。

pub_rite@rite.or.jp

●本メールマガジンの記事内容へのお問い合わせ、ご意見は下記のページよりお願いします。

<https://www.rite.or.jp/contact/>

◇このメールマガジン配信サービスは無料です。

◇RITEからのお知らせを不定期に配信する場合がありますので、予めご了承ください。また、都合により配信を休止することがあります。

公益財団法人地球環境産業技術研究機構

〒619-0292 京都府木津川市木津川台9-2

Copyright(C) Research Institute of Innovative Technology for the Earth

All rights reserved.